

誌上 de 展示会



会社名
おさんぼジャージー三谷牧場

商品名
金のヨーグルト

支援事業名
販路開拓支援

春には新芽が芽吹き、夏にはハイランドの風が吹く、秋には五色彩々、そして厳しい冬を越す。
そんな奥中山に金脈有り !!

試行錯誤してできたヨーグルト

三谷牧場は、三谷ご夫婦が奥中山で2003年にジャージー牛の子牛を5頭購入してスタートした。搾乳できるまでは大きなペットを飼っている状態だったという。

現在、20頭に増えたジャージー牛から搾乳される牛乳の乳質は高い評価をほこる。

ヨーグルト作りのきっかけは自分達で搾乳した牛乳の美味しさに感動したこと。この美味しい牛乳を使って作るヨーグルトはどんな味？その好奇心からヨーグルト作りはスタートした。

一番の悩みは、誰も教えてくれる人がいないこと。誰に習うでもなく、乳酸菌から勉強し、二人で試行錯誤を繰り返し現在のヨーグルトにたどりついた。

三谷牧場の放牧スタイルで飼育された牛たちは、牛舎で飼育される牛たちより搾乳量が限られ、四季折々で牛乳の風味を変化させるが、大地いっぱい広がる青草から豊富なカロチンを吸収したクリーミーな牛乳を恵んでくれる。その牛乳を余すことなく使い完成するヨーグルトは、そのクリーム層が金色を帯びることから『金のヨーグルト』と命名された。一口食べるとその味わいに圧倒される。ヨーグルトなのに、まるでレアチーズケーキを食べているような濃厚さである。

何も足さないが何も引かない、だからその季節ごとに異なった風味を贅沢に味わえる。

その蓋を開けた瞬間、誰もが金脈の発見者。百聞は一見にしかず、まずはご賞味あれ。

(新事業・研究開発G 多田世識)

スタッフから ひと言

ブレイクスルー

経営環境が大きく変わる今、現状維持ではマイナス経営に等しい。これは、経営に携わる方であれば誰でも感じておられることだと思います。現状打破するための手法としてブレイクスルー思想がある。課題問題に如何に立ち向かうか、又、解決のための仕組み（戦略）を企てるか。始めは、仮説でもそれを検証し、PDCAサイクルで何度も

修正検討を加えて実行する。当然リスクは伴うが、実行するしないの分かれ目は、企業経営に因らず大きな意思決定だと思います。目の前の壁を乗り越え、挑戦し改革しようではありませんか。市場もそのような会社を求めているわけですから。

(育成支援グループリーダー・飯倉善明)